

ふるさと創成の会・主な活動

定例会

本会の理念に賛同する会員(非会員も可)の定例会は、毎月第4月曜日/18:00から開催しています。
(祝日の場合は翌日。詳細はホームページに掲載)



定例会は各分野の専門家を報告者として開催しています。

報告者は、ふるさと創成の会の会員であることを前提として、専門的な知識を持った方を報告者としてお願いしております。
定例会の報告内容について、質問時間を設け、「自分自身と会の活動にどう生かせるか」をテーマに、グループ討議を行い、テーブルごとに纏めた意見を発表者が報告します。



九州志士の会セミナー
参加風景



企業訪問風景



平和の塔

【星野村 平和の塔】この塔は、1945年8月6日広島に原爆投下時に焦土化した残り火を持ち帰り、今まで、絶やすことなく燃え続けている。

ふるさと創成の会への支援活動

「ふるさとの創成株式会社」は、一般社団法人ふるさと創成の会の活動を活性化するために設立され、財政基盤を確保することにより、相互に協力し合い、継続的に下記の支援活動を行います。

- ①ふるさと農産物の販売
- ②新電力契約切り替え
- ③会員の商品紹介と販売

・・・入会について・・・

■会員の種類

一般会員(個人) 入会金 2,000円 年会費 12,000円
法人会員(一口以上) 年会費 20,000円
※複数可能

※期間は4月1日～翌年3月31日の1年間。

一般会員の期間前入会については月割とし、以降毎年4月に口座振替とします。

※期間終了の2ヶ月前に更新のご案内をいたします。

■会員の特典

- ①一般会員・法人会員には、本会の名刺を支給
- ②定例会及び事業活動等への参加
- ③会員の事業活動報告(事前申請)
- ④会員相互の交流・PR
- ⑤当会推奨の特産品等の紹介
- ⑥当会と提携団体との交流・イベント参加



自然と共生のシンボルとして、FIKSの「I」を幹に例え
そこから新しい葉(エネルギー・自然・水)を芽吹かせました。
バックの優しいマルは地球と大地を表しています。

【FIKSとは】 F:ふるさと I:田舎 K:過疎地 S:里山

一般社団法人

ふるさと創成の会

ふるさと再生と自然資源の有効活用

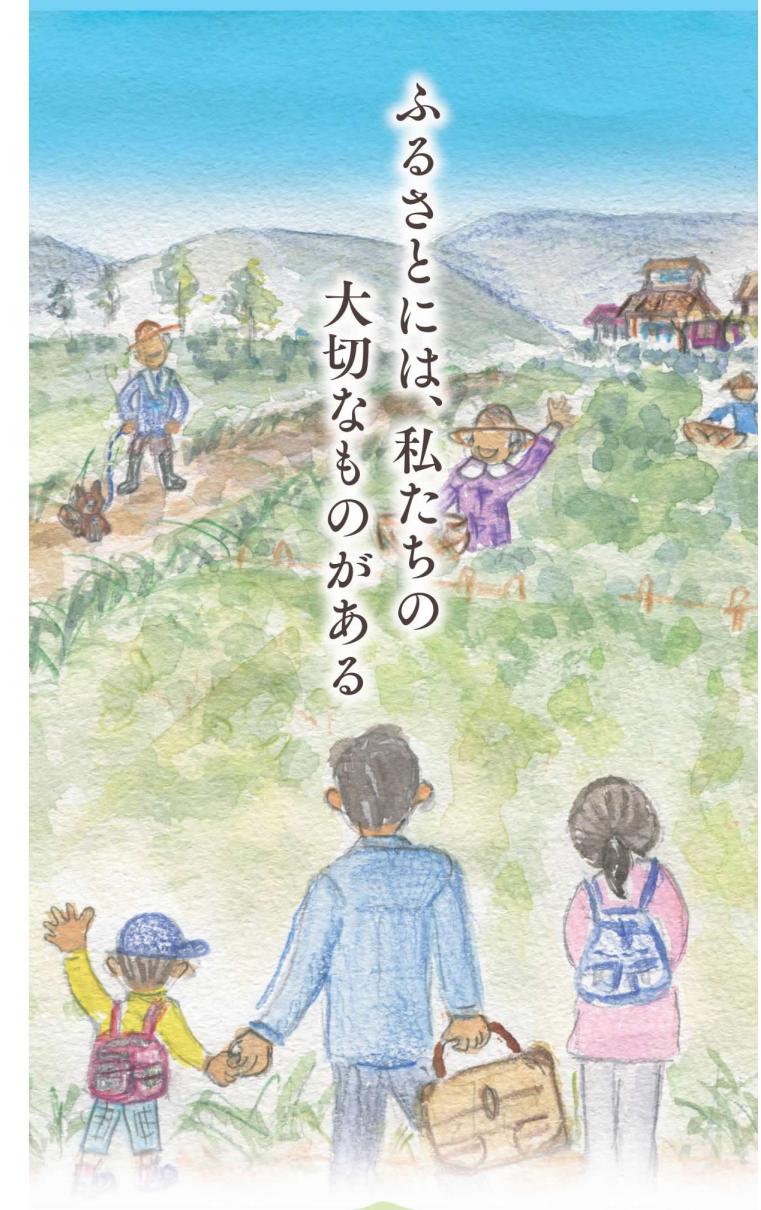
【事務局】

〒812-0016
福岡県福岡市博多区博多駅南4丁目2-10 南近代ビル6F
FAX:092-483-3365
E-mail:f.sousei@gmail.com
URL:<http://www.furusato-sousei.jp>



ふるさと創成の会
webサイトはこちから

2020.01.01



一般社団法人

ふるさと創成の会

ふるさと再生と自然資源の有効活用

ふるさと創成の会の目指すもの

社会のグローバル化、経済優先の近代化は東京をはじめ都市部への一局集中を招き、地方の過疎化、高齢少子化、疲弊化で農山漁村の地域に大きな負担となっています。日本の将来を考えますと、地方の歴史・伝統文化の断絶、また、自然資源の放置など、大きな課題となっています。ふるさと創成の会は、ふるさとの自然資源や伝統文化を活かし、ふるさとの再生と活性化を目指すために設立して活動しています。

ふるさと地域の課題と真摯に向かい、同じ目標で地元の皆さまと協働して課題解決に取り組んで行きます。都市部と農山漁村との均衡発展を願っています。



行動指針

- ふるさとの資源や歴史を生かす、支援活動を推進します。
- 食と健康の大切さを推進する活動に取り組みます。
- 高齢者・障がい者・子どもに関わる課題に取り組みます。
- 先祖・親兄弟・仲間を大切にする活動に取り組みます。
- 安心・安全な農業経営を目指す、生産者の支援をします。
- 国連の協働目標SDGs実現に向けて志を同じくする個人・団体と連携活動を進めます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



ふるさと創成の会は開かれた会です。
会員の皆様の積極的な参加と発言を歓迎します。

地域活性化部門

■星野村・矢部村プロジェクト

- NPO法人がんばりよるよ星野村との連携により地元の活性化を支援します。
- 星野村の荒廃竹林の整備及び活用事業を支援します。
- 星野村未来塾に参加して、星野村の未来を切り拓く振興活動にを支援します。

■農産物加工所振興チーム

加工所の作業環境の整備や商品の販売を支援します。



星野農産物加工所

「ふるさと創成の会」と
「がんばりよるよ星野村」との協同整備作業



星野村の竹林の現状



QRコードより動画が
ご覧いただけます。

■かまプロジェクト

株式会社 かま

「現在の主な取組事業 長期20年計画」

- サーマル発電所建設エネルギーの地産地消事業
- 越境EC事業
嘉麻市の農産物・加工品を海外に輸出。ブランディング化を狙い、国を超えてインターネットで注文を受け付け、産地から直送する仕組み。
- 地域通貨・地域ポイント
「かま市スタンプの電子化」事業



■英彦山プロジェクト

- 英彦山観光を広域的・多角的な視点で見直し、民間支援で何ができるかを検討する。
 - 豊かな自然資源や地元住民の生活環境を守る保全活動の民間支援の方策を探る。
- 自治体活動との協力体制を再構築する。
 - 英彦山門前町同好会との情報交換体制をつくる。
 - 鹿問題を獣害と観光の両面で検討支援する。



英彦山神宮の
護摩焚き風景

環境部門

■ふるさと料理プロジェクト

- ふるさと料理の素晴らしさを伝え、里山への興味関心を持つきっかけ、絆づくり。
- 日常のふるさと料理を再現し日本の食文化を再認識。
- 古くからの日本料理が健康長寿につながる事を再発見していく。



調理風景

- 「ふるさと料理教室」の開催
(2か月に1回程度)

- 関連団体とのコラボ、体験型イベント企画(竹ノイバーション研究会協賛で、合馬のタケノコ狩りと筍料理に参加など)

- 「からだが喜ぶ食事会」の開催と料理・食材への学びと研究。

福祉部門

■高齢者・障がい者プロジェクト

人々が健康で生きがいのある長寿社会の形成を理念において、地域貢献に取り組んで行くこと。最後まで自分らしく安心して暮らせる「地域共生社会」実現に向けて日々取り組みをしております。



ケアトランポリン体験

- ケアトランポリンの普及活動に取り組み、地方自治体と共同して、ケアトランポリンによる介護の改善、健康増進、高齢者が集えるコミュニケーションづくりを目指します。
- 高齢者・障がい者関係事業所のネットワークづくりを進めます。



健康講座の
ひとつは、
食がテーマ

■健康プロジェクト

少子高齢化の影響で「人がいない、施設が使いにくい、収入が心配だ」と色々心配な世の中になりそうです。そこで益々大事になるのが「自分自身の健康」です。「自分の健康は自分で守る」を基本とし、経験・実績から、お伝えできる情報と実体験を通して「健康と幸せ」を共に考え、実現しましょう。

- ピンピンコロリ健康講座を開催します。
- ふるさと料理プロジェクトと共同して、安心安全な食事会を開催します。
- その他、健康増進に関わるテーマを取り上げ実施します。